

東京都現代美術館 東京2020公式アートポスター展 開催のお知らせ 2020年1月7日(火曜日)～2月16日(日曜日)

この度、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と共同で、下記のとおり「東京2020公式アートポスター展」を開催いたします。

本展は、国際的に活躍する美術家、漫画家、グラフィックデザイナー、書家らアーティストが、オリンピックまたはパラリンピックをテーマに東京2020大会のポスターとして制作した新たな作品のお披露目となり、オリンピック・パラリンピック開催年の幕開けを飾ります。ぜひ、ご期待ください。

詳細は、別紙『「東京2020公式アートポスター展」開催のご案内』をご参照ください。

記

1 開催概要

(1) 展覧会名

東京2020公式アートポスター展

(2) 会期

令和2(2020)年1月7日(火曜日)から2月16日(日曜日)まで

(3) 会場

東京都現代美術館 エントランスホール

東京都江東区三好四丁目1番1号(都立木場公園内)

東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」B2番出口より徒歩9分、都営地下鉄大江戸線「清澄白河駅」A3番出口より徒歩13分、

東京メトロ東西線「木場駅」3番出口より徒歩15分、都営地下鉄新宿線「菊川駅」A4番出口より徒歩15分

2 主催

東京都

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて
東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、
芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。



Tokyo Tokyo FESTIVAL
公式ウェブサイト

【問合せ先】

<展示に関すること>

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 事業企画課

電話:03-5245-1134 FAX:03-5245-1141

<その他に関すること>

生活文化局文化振興部 企画調整課

電話:03-5388-3158 FAX:03-5388-1327

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。
「スマートシティ 政策の柱8 芸術文化の振興」

本件は、「ホストシティTokyoプロジェクト」に係る事業です。
「カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進」



別紙

【PRESS RELEASE】

2019年11月28日(木)

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
東京都
公益財団法人東京都歴史文化財団

「東京 2020 公式アートポスター展」開催のご案内

■会期：2020年1月7日(火曜日)～2月16日(日曜日)

■会場：東京都現代美術館 エントランスホール

東京 2020 組織委員会、東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団は、東京 2020 公式アートポスター計 20 作品を展示する「東京 2020 公式アートポスター展」を 2020 年 1 月 7 日(火曜日)～2 月 16 日(日曜日)、東京都現代美術館 エントランスホールにて開催いたします。

※ 東京 2020 公式アートポスター全 20 作品は、本展示にて初披露となります。

東京 2020 公式アートポスターは、国内外アーティストにオリンピックまたはパラリンピックをテーマにした芸術作品を制作いただき、東京 2020 大会のポスターとして機運醸成に活用していくものです。

会期中には、公式アートポスター制作アーティスト等によるトークショーも実施いたします。開催日時、参加アーティスト等詳細は、決定次第ウェブサイト等でご案内します。

【概要】

- 展覧会名 東京 2020 公式アートポスター展
- 出品作品 東京 2020 公式アートポスター計 20 作品
(オリンピックをテーマとする 12 作品、パラリンピックをテーマとする 8 作品)
- 会 期 2020 年 1 月 7 日(火曜日)～2 月 16 日(日曜日)
(36 日間 ※休館日除く)
- 会 場 東京都現代美術館 エントランスホール (東京都江東区三好 4-1-1)
- 開館時間 10:00-18:00
- 休 館 日 月曜日(2020 年 1 月 13 日は開館)、1 月 14 日
- 観 覧 料 無料
- 主 催 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、
東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
- お問合せ TEL: 03-5777-8600 (ハローダイヤル、年中無休 8:00～20:00)
- ウェブサイト <https://tokyo2020.org/jp/games/artposter/>
(東京 2020 組織委員会公式ウェブサイト内)



【アーティスト】（国内アーティストは 50 音順、海外アーティストはアルファベット順、敬称略）

■ オリンピックをテーマとする作品の制作者（12 人）

国内			
1	浦沢 直樹	ウラサワ ナオキ	漫画家
2	大竹 伸朗	オオタケ シンロウ	画家
3	大原 大次郎	オオハラ ダイジロウ	グラフィックデザイナー
4	金澤 翔子	カナザワ ショウコ	書家
5	鴻池 朋子	コウノイケ トモコ	アーティスト
6	佐藤 卓	サトウ タク	グラフィックデザイナー
7	野老 朝雄	トコロ アサオ	美術家
8	ホンマ タカシ		写真家
海外			
9	Theseus Chan	テセウス・チャン	アートディレクター
10	Chris Ofili	クリス・オフィリ	アーティスト
11	Viviane Sassen	ヴィヴィアン・サッセン	写真家
12	Philippe Weisbecker	フィリップ・ワイズベッカー	アーティスト

■ パラリンピックをテーマとする作品の制作者（8 人／組）

国内			
1	荒木 飛呂彦	アラキ ヒロヒコ	漫画家
2	柿沼 康二	カキヌマ コウジ	書家
3	GOO CHOKI PAR	グーチョキパー	グラフィックデザイナー
4	新木 友行	シンキ トモユキ	アーティスト
5	野老 朝雄	トコロ アサオ	美術家
6	蛭川 実花	ニナガワ ミカ	写真家・映画監督
7	森 千裕	モリ チヒロ	美術家
8	山口 晃	ヤマグチ アキラ	画家

【参考情報】

■ 東京 2020 公式アートポスターについて

公式アートポスターの制作は開催都市契約^{*}に定められた要件の一つとされています。20 世紀初頭から、各大会の組織委員会は、オリンピックというスポーツ・文化イベントへの認知と理解を促進するために、ポスターを制作してきました。また、オリンピックのポスターは、各大会の特色を世界に伝える役割も果たしています。

近年では、パラリンピックのポスターも含め、国際的に活躍するアーティストやデザイナーを起用し、各大会の文化的・芸術的レガシーとなる作品を制作するようになりました。その中からは、時代のアイコンとなるような作品も生まれています。

東京 2020 大会では、国内外のアーティストにオリンピックまたはパラリンピックをテーマにした芸術作品を制作いただき、それらを東京 2020 公式アートポスターとして機運醸成に活用していきます。

※ 開催都市契約：開催都市に決定後（2013年9月7日）、国際オリンピック委員会（IOC）と東京都、日本オリンピック委員会（JOC）が締結した大会の準備・運営に関する契約書のこと。

■ 展示方法について

「東京 2020 エンブレム」は、形の異なる 3 種類の四角形を組み合わせ、国や文化、思想などの違いを表しています。本展示では、エンブレムを構成する四角形をイメージしたモチーフをエントランス内 2 か所で立体的に配置し、ポスター展示の要素としています。多様なルーツを持つアーティストによって制作される本展覧会「東京 2020 公式アートポスター展」を、多様性・平等性を示す四角形による展示構成で演出します。

● 展示イメージ



エンブレムの四角形を、角度を変えず立体的に並べ、ポスターの展示と鑑賞のための空間を創出します。